

会社名	業種	社員数	取組の背景・目的	取組の内容	取組の効果
<p>岩井コスモ証券株式会社</p>	<p>金融商品取引業</p>	<p>845人 (令和3年1月時点)</p>	<p>ICTを活用した労働生産性及び労働満足度の向上を目的としたテレワークを推進</p>	<p>2017年 10月テレワークスタート 12月全営業担当者にタブレット端末を配布残業時間の短縮による所得の減少に配慮し、新たな奨励金を導入</p> <p>2018年 【タブレット端末で可能になったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 日報作成 • 販売用資料、投資レポート、勉強会資料等、資料の共有 • 訪問先近辺の他のお客様を地図上に表示 訪問先に加え、他のお客様への+αの訪問が可能となる • 交通費・経費等の精算を電子化し、移動時間を有効活用 • タブレットで顧客の資産状況や取引履歴を閲覧可能に • タブレットにテレビ会議システムを搭載 • 関東に営業担当者向けのサテライトオフィスを設置 • ペーパーレス化を推進 可能な限り、紙から電子データへ移行 ワークフローシステムを活用し、50～60種類の社員からの申告書類をペーパーレス化へ • 稟議書を電子化し、押印の機会を減らす『印鑑レス』を推進 <p>2019年 2月 録音機能付携帯電話の活用</p>	<p>【時間の効率化】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 営業社員の移動時間短縮 • 残業時間の削減 (時間外労働時間 月平均17.4時間→6.4時間) • 地域的に近い複数のお客様を訪問することで営業の効率化が図れている • ペーパーレス化により決裁時間の短縮 <p>【経費削減】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 交通費及び紙使用量等の削減に一定の効果 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 子育て中の社員から在宅勤務ができることで『助かっている』、『家族との時間が確保できるようになった』との声が寄せられた。 • 自由に使える時間を生かし、資格取得のための学校に通う社員も出てきた。 • テレワークを行って行く中で、いつ・何を・どこでするかを自主的に考えて行動する必要があり、社員の自主性が向上しつつある。